

選手村ビレッジプラザ提供木材レガシー利用 アイデア募集 優秀賞の発表



県は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村ビレッジプラザ整備のために県産森林認証材を提供しました。

この木材が返却されるので、レガシーとしての利用方法を県民の皆様から募集しました。

11月末に審査委員会を開催し、高校・大学等の部、一般の部の各部門から3作品、計6作品を優秀賞として選定しました。

1 応募数

355作品（内訳：高校・大学等の部206作品、一般の部149作品）

2 審査

(1) 審査日 令和3年11月26日

(2) 審査委員 デザインや木材の専門家等4名

(委員長 静岡文化芸術大学 寒竹伸一副学長)

3 優秀賞（受付順）

部門	作品名	作者	
高校・大学等の部	これはペン立てです	県立浜松大平台高校3年	鈴木大侃さん
	(WORLDのうち) ロングチェア	県立富岳館高校1年	桐山実海さん
	角材を使ったブックラック	県立静岡農業高校3年	三浦千穂さん
一般の部	多様性のフラワーベース	浜松市西区	ペンネーム「CBA」さん
	五弁の富士山ベンチ	静岡市葵区	チーム「ふーじーず」
	静岡ラック	静岡市清水区	チーム「azalea」

4 優秀アイデアの活用

レガシー利用を通じて、森林認証材等の木材の良さや使う意義をPRするとともに大会が県内開催された証しを伝え残すため、今後、優秀アイデアを活かした製品を製作していきます。

担当：経済産業部 森林・林業局林業振興課

連絡先：県産材利用班 藤浪 TEL 054-221-2612